

科目一覧 1/4

- ・〈新規: 講義・演習型科目〉事業アーキテクチャ科目群
 - ・経営戦略特論
 - ・スタートアップ戦略特論
 - ・マーケティング特論
 - ・リーダーシップ特別講義
 - ・ITソリューション特論
 - ・事業アーキテクト特論（次世代成長産業）
 - ・コンセプトデザイン特論
- ・〈新規: 事例研究型科目〉事業アーキテクチャ科目群
 - ・事業アーキテクチャ研究（事例研究）
 - ・事業アーキテクチャ設計（事業設計）

8

科目一覧 2/4

- ・〈新規: PBL型科目〉
 - ・事業アーキテクチャ特別演習1
 - ・事業アーキテクチャ特別演習2
- ・〈既存: 倫理〉共通必修科目群
 - ・技術倫理
 - ・情報技術者倫理
- ・〈既存: 国際〉専門科目群
 - ・国際経営特論
 - ・国際開発特論

9

科目一覧 3/4

- ・〈既存: 情報アーキテクチャ専攻〉専門科目群
 - ・情報ビジネス特別講義4（事業戦略）
 - ・情報システム特論2（業務改革）
 - ・情報アーキテクト特論2（事業提案）
 - ・情報ビジネス特別講義2（会計・財務）
 - ・情報ビジネス特別講義3（組織）
 - ・IT特論
 - ・プロジェクト管理特別講義
 - ・プロジェクト管理特論1
 - ・eビジネス特論
 - ・サービスサイエンス特論
 - ・情報インタフェースデザイン特論
 - ・CIO特論
 - ・情報ビジネス特別講義1（法規）
 - ・標準化と知的財産

10

科目一覧 4/4

- ・〈既存: 創造技術専攻〉専門科目群
 - ・ものづくりアーキテクト概論
 - ・グローバルコミュニケーション特論
 - ・人間中心デザイン特論
 - ・デザインマネジメント特論
 - ・デザインシステム計画特論
 - ・創造設計特論
 - ・技術経営特論
 - ・イノベーション戦略特論
 - ・プロトタイプ工学特論（3Dプリンタ）
 - ・テクノロジーマネジメント特別演習

11

修了要件

科目群	種別			
	必修	選択必修	必修	
共通必修科目群（倫理科目）	—	2単位	—	2科目から選択
事業アーキテクチャ科目群（新設）	—	10単位	—	講義・演習型科目（経営戦略特論等）、事例研究型科目の9科目から選択（PBL型科目の履修前に単位取得する必要がある）
専門科目群（既設）	—	—	16単位	情報アーキテクチャ専攻または創造技術専攻の既存の専門科目から選択
事業アーキテクチャ特別演習	12単位	—	—	PBL型科目（2年次）

・ 2年以上在学し、定められた授業科目を40単位以上修得すること（修了要件の40単位の総授業時間数は690時間（30時間×14科目+135×2科目）、総時間は1,800時間以上）

12

新設科目（講義・演習型）

- ・戦略・経営に関する最低限の知識の修得
 - ・経営戦略特論
 - ・経営戦略の基本体系、経営思想、経営計画、事業戦略構築、組織等
 - ・スタートアップ戦略特論
 - ・起業・新規事業の事業計画、資金調達、資源管理、ブランディング等
 - ・マーケティング特論
 - ・マーケティングの理論・応用・戦略・戦術、顧客価値等
 - ・リーダーシップ特別講義
 - ・リーダーの志、価値観、機能（指示、盛り上げ、仕組み等）、事例等
 - ・ITソリューション特論
 - ・課題管理、ERP、BPM、CRM、コラボレーション等、ベストプラクティスとしてのパッケージソフトウェアの活用
 - ・コンセプトデザイン特論
 - ・シナリオ・ブランニング、エスノグラフィの事業応用
- ・事業アーキテクチャ特論→事例研究型参照

13

新設科目（事例研究型等）

- ・ 事業開発・問題解決に関するメソッドの修得・経験
 - ・ 事業アーキテクチャ特論
 - ・ 次世代成長産業の各産業の現状、課題、効率等の理解（俯瞰）
 - ・ 観光・医療・物販・農業・スポーツ・航空産業等の7産業分野
 - ・ 事業アーキテクチャ研究（事例研究） 集中講義
 - ・ 既存の業務改革の成功・失敗事例の研究
 - ・ 事業アーキテクチャ設計（事業設計） 集中講義
 - ・ 既存の問題に対する業務改革の提案・設計（アイデアソン）
 - ・ グループに分け（4名前後×3組）、複数の課題を繰り返し（3回）を解く。
- ・ 事業アーキテクチャ特別演習1及び2（PBL型科目）
 - ・ 事業の提案・設計から、実際に開発・検証を行う。

14

事例研究型科目（集中講義）

- ・ 以下の2科目は教育効果を考慮して、履修定員（上限及び下限）が設定されています。
 - ・ 事業アーキテクチャ研究（事例研究） 1Q 2Q
 - ・ 事業アーキテクチャ設計（事業設計） 3Q 4Q
- ・ 履修希望者は以下にしたがって履修希望を提出してください。
 - ・ ポータルサイトの学内メールの宛先
→ 小山 裕司; [情報アーキテクチャ専攻]
 - ・ 原則、4/10日曜23:59まで
 - ・ 内容: 1Q及び2Qに◎第1希望、○第2希望、×不可を付けてください。
例: 1Q◎、2Q○

15

事例研究型科目（集中講義）

	1日目		2日目		3日目		4日目		5日目
事例1	出題	各自調査	討議	まとめ	発表				
事例2	出題			各自調査	討議	まとめ	発表		
事例3	出題					各自調査	討議	まとめ	発表
1Q	04/16(土) 6限	1w	04/24(日) 2~5限	4d	04/29(休) 1~5限	4d	05/03(休) 1~5限	3d	05/07(土) 6限
2Q	06/11(土) 6限	1w	06/19(日) 2~5限	2w	07/03(日) 1~5限	2w	07/17(日) 1~5限	1w	07/23(土) 6限
3Q	10/01(土) 6限	1w	10/09(日) 2~5限	2w	10/23(日) 1~5限	3w	11/13(日) 1~5限	1w	11/19(土) 6限
4Q	12/03(土) 6限	1w	12/11(日) 2~5限	1w	12/23(休) 1~5限	3w	01/15(日) 1~5限	1w	01/21(土) 6限

16

在学生（H26年度10月以前の入学）

- ・ 新設科目の履修
 - ・ 今回事業アーキテクトコースのために新設した事業アーキテクチャ科目群（経営戦略特論、事業アーキテクチャ設計等）の履修は可能か。また修了要件の単位であるか。
 - ・ 対処案 → 履修可、計10単位まで修了要件にカウントできる。
- ・ 長期履修、休学等でPBL型科目が未履修
 - ・ 事業アーキテクチャ特別演習（PBL型科目）の履修は可能か。また修了要件の単位であるか。
 - ・ 対処案 → 推奨科目の条件を満たしていれば履修可、修了要件にカウントできる。ただし、既存のPBL型科目との重複は出来無い。

17

履修の手引

情報アーキテクチャ専攻	創造技術専攻	補足
〈倫理〉共通必修科目群 2単位以上		修了条件
事業アーキテクチャ科目群 10単位以上 経営・戦略 事業開発・問題解決		*1の履修条件 以下は履修することが望ましい。 - 事業アーキテクチャ特論 - 事業アーキテクチャ研究 - 事業アーキテクチャ設計
〈情報アーキテクチャ専攻〉 専門科目群 p.13 情報システム特論2等 14科目	〈創造技術専攻〉 専門科目群 p.23 技術経営特論等 10科目	16 単 位 以 上 履 修 す る こ と が 望 ま し い。
〈国際〉専門科目群		
〈情報アーキテクチャ専攻〉 専門科目群 p.13以外	〈創造技術専攻〉 専門科目群 p.13以外	
事業アーキテクチャ特別演習 12単位 *1		修了条件

18

PBLキャンプ

- ・ アイディアソン・ハッカソン
 - ・ 「東京五輪の外国人韓国客を契機にサステナブルな街を創る」
 - ・ 12/19、25-27、1/16、5日間、本学及びKSPホテル



19

一般対象イベント

- InfoTalk
 - ・ ICT関連の勉強会
(情報アーキテクチャ専攻)
 - ・ <http://pk.ait.ac.jp/>
 - ・ 第3金曜 18:30～ (定例開催)

InfoTalk
AIIT Monthly Forum



- AIIT起業塾
 - ・ 事業開発・問題解決の勉強会
(事業アーキテクトコース)
 - ・ <http://bds.ait.ac.jp/>
 - ・ 年4回程度開催



- デザインミニ塾
 - ・ デザイン関連の勉強会 (創造技術専攻)

起業塾



21

無断複製等禁止の標記について

委託業務に係る成果報告書の無断複製等の禁止の標記については、次によるものとする。

本報告書は、文部科学省の「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」委託費による委託業務として、産業技術大学院大学が実施した平成28年度「次世代成長産業分野での事業開発・事業改革のための高度人材養成プログラム」の成果を取りまとめたものです。

従って、本報告書の複製、転載、引用等には文部科学省の承認手続きが必要です。